

小学6年生アンケート結果(全6校)

A:性別

(人)	
男子	144
女子	115
未記入	7
計	266

B:薬物について

Q1 薬物についての印象（複数回答可）

		(人)			
	男子	女子	未記入	計	
カッコいい	0	0	0	0	0
気持ちよくなれる	10	5	0	15	
やせる	1	1	0	2	
眠気覚まし	2	1	0	3	
心や体に害	121	100	7	228	
1回の使用なら害なし	4	2	0	6	
犯罪に巻きこまれる	124	101	7	232	
使用・所持は悪い	136	107	7	250	
1回の使用でもやめられない	134	109	7	250	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・一回使ってしんでしまうかもしれない。 ・障害をおこす。 ・周りの人に迷惑をかける。 ・恐ろしく危険な物 ・のうがちぢむ ・身近にあるかもしれないからこわい ・さそわれても使ったらダメ ・一回だけでもはんだい ・種類がいっぱいある。 			30	
	16	14	0		
計	532	426	28	986	

Q2 薬物に誘われたとき、断れると思うか（回答数1つ）

(人)

	男子	女子	未記入	計
断る	107	77	3	187
おそらく断る	35	33	4	72
おそらく断れない	2	5	0	7
断れない	0	0	0	0
計	144	115	7	266

Q3 薬物に誘われたら誰に相談するか（回答数2つ）

(人)

	男子	女子	未記入	計
学校の先生	72	51	3	126
親	143	116	9	268
兄弟	17	17	1	35
友達	36	34	4	74
その他	・祖父母 ・警察 ・カウンセラーの人			34
	26	7	1	
計	268	218	17	503

Q4 薬物を使うことの怖さ(有害性、危険性)をもっと知りたいか（回答数1つ）

(人)

	男子	女子	未記入	計
知りたい	106	77	4	187
知りたいと思わない	20	15	1	36
どちらでもない	18	23	2	43
計	144	115	7	266

Q5 薬物の教育をいつから始めたらよいか（回答数1つ）

(人)

	男子	女子	未記入	計
小学校3, 4年生	68	49	3	120
小学校5, 6年生	67	59	4	130
中学生以上	8	6	0	14
計	143	114	7	264

Q6 薬物を使用した場合の害について学ぶとしたらどこがよいか（複数回答可）

(人)

	男子	女子	未記入	計
学校	106	90	7	203
家庭	47	36	4	87
図書館	37	21	2	60
保健所	76	48	2	126
警察	70	43	3	116
病院	86	62	4	152
インターネット	40	28	3	71
その他	・インターネット ・精神科病院			7
	6	1	0	
地域	53	38	3	94
計	521	367	28	916

Q7 薬物を使う人が使用が増えている理由。（複数回答可）

(人)

	男子	女子	未記入	計
簡単に手に入る	105	77	7	189
ネットで使用を促す 情報あり	124	104	5	233
社会意識の低下	66	52	3	121
見つかるわけではない	74	53	5	132
1回の使用では、害な しなどの誤った情報が 多い	110	89	5	204
友達、仲間、先輩、後 輩にすすめられる	117	92	6	215
学校や家庭がおもしろくない	47	30	2	79
計	643	497	33	1173

Q8 薬物を使用しない決意を書いてください

- ・体にわるいいきょう(脳が縮む、障害が残る、歯、心、精神)をあたえるから。(24人)
- ・薬物ダメ、ゼツタイ(18人)
- ・私(僕)は絶対薬物はしない。(危険だから、怖さを知れたから、何も得をしないから、元の自分に戻れなくなるから、犯罪なので、TVで捕まった人を見たから、症状が怖い、手を出さない、安全に暮らす、将来のために、そんなことする理由がない、たとえお金が入ってもしない、逆にストレスを抱えるのもいやだから、さわりたくない、悪い薬だから、きらいだから、しあわせだからしない)(46人)
- ・薬物は、人生を(無駄にしたくない、自ら壊したくない、狂わせる、嫌なことばかりになる、楽しく過ごせなくなる、最悪になる)ダメにしてしまうから、絶対に使ってはいけない。(8人)
- ・さそわれても、すすめられても断るor無視する。(友達にさそわれても、どんなにさそわれても)(22人)
- ・薬物を使うと、周り(親、家族、友人)にもめいわくをかけるので、絶対にしません。(10人)
- ・死んでしまうかのうせいがあるから使いません。(死にたくない、死なせたくない、捕まりたくない)(9人)
- ・薬物を使用するのはダメ(得がないから)(5人)
- ・薬物は一回使用するとやめられなくなるし法律で禁止されているからぜったいに薬物をしようしない。(6人)
- ・みぢかなどの人のためにも自分のためにも薬物を使用しない。
- ・まずそう
- ・はなしをそらす。がちぎれをしてはなしをそらす。
- ・使ったらレクイエム50回自分にさせてください
- ・自分が使ったら警察に言ってください
- ・ダメな物はダメってちゃんとあいてに言う
- ・使いたいと思うまで自分をおいつめないと思う。
- ・やばいのをつかいたくない。
- ・自分は一生薬物を使う気もないし使いたいとも思わない。
- ・薬を使用するときは使い方をしっかり見て、あやしいサイトにも手を出さず、正しい人生を送る。
- ・もらわない。
- ・ぼくは、自分の意思では絶対に薬物に手を染めません。
- ・薬物乱用で精神破壊又は、命を落とすたくないの絶対しない！
- ・薬物の危険性は分かっているので、薬物には手を染めない。
- ・薬物の怖さを知ることができたので使用しない
- ・大人になっても薬物を使わない。
- ・得が少ないし高いし危ない。
- ・してもとくになることないのでは？
- ・こわいしぜったいムリ。
- ・そんなバカらしいことはしない。やったら終わり。
- ・ぼくはそういうのいやだし、健康に暮らしたいから
- ・単純に怖いから。
- ・からだにがいがあるし、はんざいになるから。しぬかもしれないから。
- ・いやなめにあいたくない。だからやらない。
- ・人生を楽しく過ごしたいから薬物は使わない。
- ・どんな人でもぜったいやらない。
- ・あぶないから
- ・人を守る！自分も守る！
- ・死んでもしません！
- ・使った後の事を考える。

- ・犯罪に巻き込まれたくないから。
- ・薬物を使用しないことをここにちかいます。
- ・よけいにつらくなる。
- ・すすめられたら防犯ブザーを鳴らす
- ・やってもいいことがない。
- ・使うと犯罪だから。

Q9 薬物乱用防止教室の感想など薬物に対して思うことを書いてください

- ・一回使っただけで死ぬ可能性があるのはびっくりした。(死ぬかもしれないのに使うのはおかしい)(7人)
- ・薬物などを、1回でも使用してしまうと自分からはやめられない(ぬけられない)ということがわかりました。ありがとうございました。(4人)
- ・薬物のこわさが知れてよかった。おそろしいと思った。(もっと・改めて知った、知識がついた、今まで知らないこわさ、こわいのではない・関わらない、知らずに使ってしまったらと思うと怖い)(37人)
- ・自分だけでなく周り(家族、友達、社会全体)にも迷惑がかかってしまうことが分かった。(5人)
- ・体や心(精神)への害がすごいと思った。(障害が残る・治らない、脳が破裂したり破壊される、歯が溶ける、視力が下がる、思った以上に害がある、どれだけの害があるかわかった)(26人)
- ・薬物乱用がダメな(使ってはいけない)理由がわかった。(8人)
- ・自分のしらないことばかりだったのでとてもいい勉強(になりました)。(詳しく分かった、大事なことを学べた、薬物の効果を知れた、知らないことを聞けた、薬物の種類がわかった、学校で学んでいないことも知れた、教科書にのっていないことを動画で知った、ど
- ・詳しい説明で(DVDを使って、授業よりも)わかりやすかった。(8人)
- ・薬物は危ない。(そうとう危ない、これほど危険とは思わなかった、前よりも危ないと思った)(14人)
- ・薬物だけじゃなくて、ふつうの薬でもきけん(薬物乱用になる)ことがわかった。(医薬品でも犯罪なのか)(3人)
- ・今まで自分が思っていた以上に体に悪い影響を起すとは、思っていなかった。インターネットも気をつけようと思った。(2人)
- ・改めてこわくなった。人は薬物にたよらないと生きていけないわけじゃないし、自分の力でどうにかできないのか考えた。どうしてマイナスになることを一瞬のかいらくのためにわざわざこの身を削ってまで使うのかわからなくなった。
- ・もうすこし社会のルールをみにつけたほうがいい。
- ・薬物を使ったらこんなことになってしまうから、ぜったいだめ！と思った。
- ・薬物を使う人の気持ちが分からない！！
- ・自分は絶対に薬物を使用しないとと思った。
- ・人の体に害がある物もあって、身近な物も薬物乱用のたいしょうになっているから使用するときはきをつけようと思う。
- ・薬物を使うと、どのようなことになってしまうかがよくわかった。
- ・今まで薬物に対して、使っちゃだめとかしか思ってなかったけど、今回で本当にダメなのだとと思った。
- ・薬物のつくった人がすべて悪いんじゃないか。
- ・薬物は人をうごかすといっていたから薬物は、なくすためにも、薬物をかいはずしたりしないで、危ない薬には手を出さないよう自分もいしきし、みぢかの人にも「薬物は危ないから絶対ダメ」と呼びかけをする。
- ・薬物にいいイメージはありません。
- ・やくぶつすてなさい
- ・いやで、やくぶつがまずそうだから
- ・とくにない
- ・やくぶつを使ったらじけんにまきこまれる。
- ・薬物乱用は絶対ダメなことがわかって、将来大人になっても絶対にしません。
- ・薬物はどんな理由でもだめだと思う。
- ・たのしかった。怖かったところもあった
- ・ぜったいだめだとおもいます。
- ・面白かったです。なぜかという、薬物は体のどこに害があるかということを知れてよかったです。
- ・保健のじゅぎょうでもべんきょうしたけど、もっとくわしかったからこわさをもっとしれてよかった。
- ・薬物教室をもっと低学年にもやったほうが良いと思いました。
- ・薬はよくない
- ・いったい誰が薬物を使ってしまったのかおかしく思います。
- ・薬物は人をダメにしてしまう物だと思った
- ・中学生以上の方々が使ってみんなをさそっているし、あともしさをわれたらことわれたら、へると思います。
- ・まだ、小学生などは薬物のこわさが分からないと思うからこういう行事はとてもありがたいです。
- ・すごくいいことをおしえてくれてありがとうございます。

- ・薬物は使っても良い事はなくて、悪いことしかないという事が知れたので、その様な事が知れて良かったです。
- ・自分が絶対にやりたくないで学びたいと思っていたのでとてもためになりました。薬物は絶対に手を出してはいけない、なんであるんだと思います。
- ・薬物乱用防止教室は、私にとってはありがたい。これからも続けてほしい。これをやることで、みんなが薬物とはおそろしいものだとわかってくれると思う。
- ・薬物は本当に危ない物だと分かり、いい勉強になった。薬物は絶対やばい物と感じた。
- ・今回の教室があったおかげでより薬物について知れたから、いいイベントだと思いました。こうゆう活動がもっと増えて、今後使う人が減ることを願う。
- ・薬物はものすごく悪い物。自分だけじゃなく家族、友達まできずつけるということがわかった。
- ・もうちょっと暗い声で、怖く伝えたらいいと思う。
- ・薬物は人からもらわない。
- ・言いたいことがつたわった
- ・薬物が体に危険なことはわかっていたのですが、「薬物乱用防止教室」でよりあぶないことがわかりました！体や心に害があるのでさそわれても、ことわるようになります。ありがとうございました。
- ・薬物を使いたくなるような日本の社会性にも問題があると思う。本当に幻覚が見えるのかためしなくなる気もする(興味のもつ人は)ありがとうございました！！
- ・感想・薬物のおそろしさをおしえていただき、ありがとうございました。思うこと・はじめて作った奴は、どんな気持ちだったんだろうかと思う。
- ・必要ない。
- ・薬物乱用防止教室で大事な所を大きい文字でうつしてよく分かった。
- ・薬物を使用することによって、どれくらい怖いのか分からなかったけど、DVDを見てよく分かった。
- ・薬物を使用している人がかなりたくさんいるということと、薬物はこわい物だと知ることができてよかった。
- ・薬物はもともとこわいと思っていたけど体へのえいきょうを知って、もっとこわく、やっちゃいけないものだった。
- ・薬物に手をつけると大変なことになることがわかった。テレビとかで見えていたから、名前はだいたい知っていた。
- ・私は、ぜったいに、薬物をつかいたいと思わなく改めてなった。将来は、薬物をつかう人がいなくなってほしいと思った。
- ・いままで、薬物はテレビで見えていましたが、そんなに悪い物だと思ってませんでした。でも、薬物乱用防止教室をうけてよくわかりました。
- ・5、6年からこういうことをやるのは良いことだと思う。
- ・そもそもなぜ薬物が広まったんだろう？と思った。あと自分だけが金持ちになればいいとかいう悪いやつらはこの世から消えればいいと思う。
- ・薬物は絶対にやんない方がいい
- ・薬物が無くなればいいと思っている。
- ・薬物が危険なことを改めて知れて、薬物は大人になってもぜったいに使用しない！と思いました。
- ・薬物のことも今迄だいたい知っていたが、様々な事を知れて勉強になった。薬物に手を染めている犯罪者を消していかなければならないと思った。
- ・薬物のことについてよくしれたのでこれからはいきしてこうしようと思った。
- ・やくぶつはさそわれたらぜったいにしないようにする。
- ・薬物を使ったらどんなことがおこるか知れてよかった。
- ・薬物は使ったらダメだし薬物はこわいとおもった。
- ・どんな症状が現れたり、使うことで人生がおかしくなることがわかった。薬物の怖さが改めてわかった。
- ・薬物のこわさが分かった。なぜ薬物が生まれたんだろうと思った。
- ・薬物は前から知っていて、危険なことも、じゅうぶんにしているつもりだったが、あらためてしると、薬物のおそろしさ、身近にあるというこわさをあらためてしることができた。
- ・薬物を使うと害があったり殺人などをおかしてしまうことはとてもダメだと気づいた。
- ・改めて薬物のこわさを知ることができた。世界の人にもっと薬物のこわさを知ってほしい。
- ・テレビでよく薬物を見てき陰だというのはわかっていたけど、くわしく教わると大変だということがわかった。
- ・とてもわかりやすかったです！（感想）すごく危険だから、この世からなくなったらいいな！（思うこと）
- ・また薬物乱用防止教室をやってほしいです。
- ・知らないことも知れたし改めて薬物のこわさをしりました。薬物についてまず、食べたくないし、そんなやばい物を体の中にいれたくない。
- ・害をあたえてしまって、周りにたくさんいるということをあらためてしりました。これからはきをつけていきたいと思います。
- ・薬物はこの世から消した方がいいと思いました。
- ・ならっていてもこんなに言うってことは本当ににダメ
- ・薬物のこわさについてまちがっている情報を正したい。
- ・薬物はあるだけでふくすうの人の命をうばうからさっさと消えてしまえばいい。
- ・新しい事をしれてよかった。
- ・やりたくないと思った。

- ・薬物はやっぱりこわい。やっている人がいたらとめてあげたい。(できれば、ぜったい)
- ・わかりやすい動画で写真を使い、怖さが伝わってたぶんみんな薬物を使わないと思うし自分も怖いのでやりたくないです。
- ・薬物が早くなくなればいいと思った。
- ・薬物乱用防止教室をもっとたくさんしたら薬物乱用がなくなると思います。
- ・意外と知らないことが多かった。もっとこわい写真の方がこわすぎてだれもやらなそう。
- ・虫が出たとき吐き気がした。説明がわかりやすくて、理解できた。
- ・乱用しない方が得だと思う。
- ・もっとたくさんの人に知ってほしいと、おもいました。
- ・薬物はやってはいけなと思いました。ありがとうございました。
- ・大人になった時には、薬物乱用する考えがなくなっていてほしい。
- ・コカイン、大麻、覚醒剤、シンナー、メアノール、エス、スピードは授業でならったけど、アヘンや、モルヒネ、ヘロインなどは知らなかったです。
- ・すごく良い勉強になったと思います。薬物乱用は重い犯罪だということ、体や心に害があること、薬物を使うことの怖さなどを改めて知りました。薬物を使うことにさそわれて、断れる勇気というのは、大切だということもわかりました。
- ・薬物乱用は持っていてはだめ。
- ・10代、20代の人達は薬物についてちゃんと学校で習わなかったのか疑問に思った。
- ・薬物なくなしてほしい。
- ・めったにできない貴重な授業ができてよかった。
- ・薬物がなくなればいいと思う。
- ・なぜこんな薬物が生まれてしまったんだろうか。
- ・何で薬物はできたのだろう。
- ・薬物は、ぜったいにやったらだめだと思った。
- ・やくぶつはしてはだめ。
- ・薬物にさそわれても断る。